

## 応急手当普及員が行う普通救命講習

## 効果確認表

名前 \_\_\_\_\_

点/100点

※減点法とする。80点以上で合格

項目	細目	適	否
1 安全の確認	傷病者に近づく前に、周囲を見渡して安全確認を行ったか		-4
2 反応の確認	優しく肩を叩きながら、大声で呼びかけて、反応の有無を確認したか		-4
3 応援を呼ぶ	大声で応援を呼ぶとともに、救急要請とAEDの手配を依頼したか		-4
4 呼吸の確認	10秒以内に普段通りの呼吸の有無を判断したか		-4
	目線は傷病者の胸と腹を注視していたか		-4
5 胸骨圧迫	胸の真ん中(胸骨の下半分)に手を置いたか		-4
	約5センチの深さでしっかり圧迫したか		-4
	圧迫部位を垂直に押し下げているか		-4
	毎分100~120回のテンポで圧迫しているか		-4
	圧迫と圧迫は十分に力を抜き、胸が元の高さに戻るようにしたか		-4
6 人工呼吸 ※実施に抵抗がある場合は省略可	頭部後屈あご先挙上法で気道確保されているか		-4
	鼻孔を指でふさぎ、口を完全に覆って吹き込んだか		-4
	1秒かけて、胸の上がりが見える程度に吹き込んでいるか		-4
	1回目の吹き込みで胸が上がらなかった場合でも、吹き込みは2回までとし、すぐに胸骨圧迫を再開したか		-4
	人工呼吸に胸骨圧迫の中断時間を10秒以内にできたか		-4
6-1心肺蘇生の継続	30:2のサイクルで行っているか ※人工呼吸を省略した場合は、胸骨圧迫を継続したか		-4
7 AEDの使用	AED到着後、素早く電源を入れたか		-4
	傷病者の胸部にペースメーカーなどがいないかを確認したか		-4
	電極パッドが適切な位置に貼られているか		-4
	電極パッドを貼るときも、胸骨圧迫を継続しているか		-4
	心電図解析中、誰も傷病者に触れていないことを確認したか		-4
	通電の際、誰も傷病者に触れていないことを確認したか		-4
	電気ショック後、直ちに心肺蘇生を行ったか		-4
8 継続	救急隊員が胸骨圧迫を交代する直前まで、胸骨圧迫を継続したか		-4
	救急隊員からの質問(AEDによるショックの回数)に答えられたか		-4